

手順： 方向の異なるページの 回転を自動化する



手順：方向の異なるページの回転を自動化する

機能概要

Fiery® Impose では、ジョブ内のページを自動的に検出および回転して、すべてのページが必ずユーザーが指定した方向になるように調整します。レターと 11 x 17、A4 と A3 など、異なるページサイズが混在するジョブには、このワークフローが必要です。

自動ページ回転を使用すると、ページの方向を希望する出力の方向に自動的に合わせることができます。希望する出力の方向は、用紙サイズではなく、指定された仕上がりサイズで決まります。自動回転の方向は、90 度時計回りか 90 度反時計回りのどちらかを選択できます。この機能は、ユーザー定義またはトリムボックスに基づく仕上がりサイズを使用する普通、ギャングアップ、ブックレットの各ワークフローで機能します。VDP ワークフローやカスタム回転では機能しません。

この機能を利用すると、回転の必要なページを手動で特定したり、面付けの前にページを手動で回転する必要がなくなるので、時間の節約になります。これはトランザクション印刷で特に重要です。これらのジョブには多数のページが含まれることがあり、ジョブの面付けの前に一部のページを 90 度回転させなければならない場合もあります。

ゴール

- 自動回転が可能な面付けテンプレートを作成する
- Fiery ホットフォルダーを使用してジョブを送信する

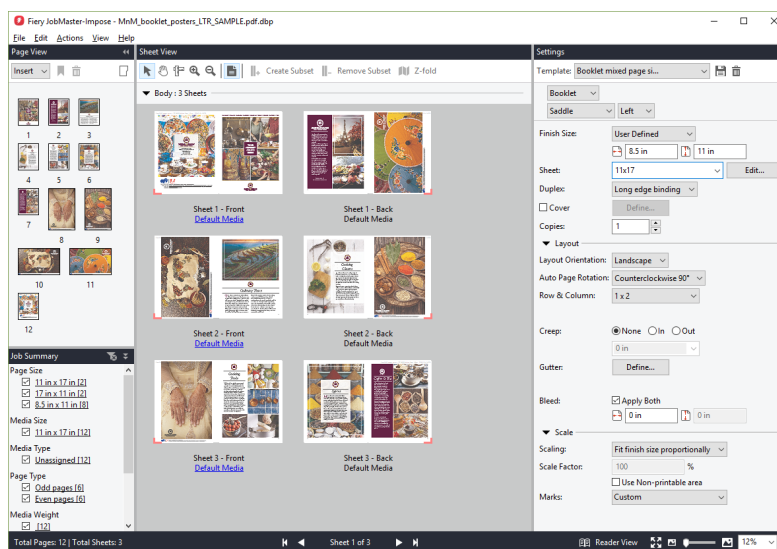
その他のリソース

その他のソフトウェアダウンロードやトレーニングリソースなどについては、[Fiery オンラインリソース](#)を参照してください。

はじめに

- Fiery Command WorkStation® 6 以上を起動します。Fiery FS350/FS350 Pro システムソフトウェア以降を搭載している Fiery Driven™ プリンターに接続します。
- Command WorkStation を実行しているコンピューターで Fiery Impose のライセンスをアクティベートします。Fiery Impose は、完全なライセンスモードかトライアルモードのどちらかで使用できます。
- Fiery Impose の 30 日間無料試用版を申し込むには、<http://fiery.efi.com/impose/freetrial30> にアクセスしてください。
- サンプルファイル
MnM_booklet_posters_LTR_SAMPLE.pdf または **MnM_booklet_posters_A4_SAMPLE.pdf** を Fiery サーバーの待機キューに送ります。ファイルを Command WorkStation の待機リストにドラッグするか、Command WorkStation のジョブのインポートメニューオプションを使用します。
- 印刷を開始する前にプリンターと Fiery サーバーのキャリブレーションを行ってください。

手順：方向の異なるページの回転を自動化する



自動回転が可能な面付けテンプレートを作成する

1. Command WorkStation の待機リストで **MnM_booklet_posters_LTR_SAMPLE.pdf** または **MnM_booklet_posters_A4_SAMPLE.pdf** ファイルを選択します。右クリックして **Impose** を選択します。
2. 設定ペインのテンプレートで**ブックレット 2-up 中とじ**を選択します。
3. 仕上がりサイズとして**ユーザー定義**を選択して、トリムボックスとブリードボックスに従います。「仕上がりサイズ変更はブリード値をリセットします。」というメッセージが表示されます。**OK** をクリックしてウィンドウを閉じ、レイアウトを続行します。
4. シートサイズとして**11 x 17 または A3**を選択します。Paper Catalog ワークフローを使用する場合は、**編集**をクリックして Paper Catalog 用紙を指定します。
5. レイアウトで、次のオプションを設定します。
 - a. レイアウト方向：**横**
 - b. 自動ページ回転：**左へ 90° 回転**
6. 拡大縮小で、ジョブに適した拡大縮小オプションを定義します。この例では、**均等に仕上がりサイズに合わせる**を選択します。
7. **ディスクアイコン**をクリックし、今後のジョブのテンプレートとしてこれらの設定に名前を付けて保存します。この例では、**ブックレット混合ページサイズ回転あり**と入力して **OK** をクリックします。

このテンプレートは、**Fiery Impose**、**Fiery Hot Folders**、**Fiery JobFlow** で使用できます。このテンプレートをジョブのプロパティ、仮想プリンター、サーバープリセットで使用するには、**Fiery Command WorkStation package** の最新バージョンを **Fiery** サーバーにインストールします。

8. これでテンプレートが保存されたので、**ファイル > 終了**をクリックするか、隅にある赤い **X** をクリックして、**Fiery Impose** を終了します。この演習の目標は、**Fiery** ホットフォルダーに適用されるテンプレートを作成することです。
9. **いいえ**をクリックして、レイアウトを保存せずに **Fiery Impose** を閉じます。

次のセクションでは、**Fiery** ホットフォルダーを使用して保存済みのテンプレートを適用する自動ワークフローを作成します。

Fiery ホットフォルダーを作成する

1. **Fiery Hot Folders** アプリケーションを起動します。
2. **Fiery Hot Folders** コンソールで新規ホットフォルダーを作成します。
3. **新規**をクリックします。
4. フォルダー名を入力します。この例では、**ブックレット自動回転**と入力します。
5. 適用される設定を示す説明を入力します。
6. **Fiery** サーバーを選択します。
7. **選択**をクリックします。
8. サーバーを選択し、**接続**をクリックします。
9. 適用するジョブアクションを選択します。この例では、**処理後待機**を選択します。
10. ジョブのプロパティで、**定義**を選択します。
11. **レイアウト**をクリックします。
12. **Impose** を選択します。
13. 作成した面付けテンプレートを選択します。
14. **メディア**をクリックして、用紙または **Paper Catalog** エントリを指定します。この例では、**11x17 または A3** またはワークフローに適した **Paper Catalog** を選択します。
15. **仕上げ**をクリックし、該当する場合は折りやステープルのオプションを選択します。
16. ジョブプロパティの指定が完了したら、**OK** をクリックします。

17. **Preflight** チェックボックスをオンにします。
18. **OK** をクリックして、ホットフォルダーの作成を終了します。
19. 新規ホットフォルダーはジョブ送信を行えるようになりました。

ホットフォルダーを使用してジョブを送信する（オプション 1）

1. Fiery Hot Folders コンソールで新規の **Fiery** ホットフォルダーを選択します。
2. **ファイルのダウンロード...** をクリックします。
3. サンプルファイル **MnM_booklet_posters_LTR_SAMPLE.pdf** または **MnM_booklet_posters_A4_SAMPLE.pdf** を見つけて選択します。選択をクリックします。
4. Command WorkStation の待機キューで、送信済みのジョブを見つけます。ジョブを右クリックし、**プレビュー**を選択します。
5. プレビューでジョブを表示して、ブックレット面付けに方向の異なるページが混在していることを確認します。

Windows クライアントコンピューターから Fiery ホットフォルダーを使用してジョブを送信する（オプション 2）

1. Fiery Hot Folders アプリケーションと同じクライアントコンピューターで、**MnM_booklet_posters_LTR_SAMPLE.pdf** または **MnM_booklet_posters_A4_SAMPLE.pdf** ファイルを見つけます。
2. 右クリックし、**ホットフォルダーにダウンロード**を選択します。
3. 作成した**ブックレット自動回転**というホットフォルダーを選択します。
4. **Command WorkStation** の待機キューで、送信済みのジョブを見つけます。
5. ジョブを右クリックし、**プレビュー**を選択します。
6. プレビューでジョブを表示して、ブックレット面付けに方向の異なるページが混在していることを確認します。

EFI fuels success.

We develop breakthrough technologies for the manufacturing of signage, packaging, textiles, ceramic tiles, and personalized documents, with a wide range of printers, inks, digital front ends, and a comprehensive business and production workflow suite that transforms and streamlines the entire production process, increasing your competitiveness and boosting productivity. Visit www.efi.com or call 650-357-3500 for more information.



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services. The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DockNet, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, FabriVU, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Navigator, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inkintensity, Inkware, LapNet, Logic, Metrix, MicroPress, MiniNet, Monarch, OneFlow, Pace, Pecas, Pecas Vision, PhotoXposure, PressVu, Printcafe, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEK, the VUTEK logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries. All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners, and are hereby acknowledged.